

No.2

社会課題について考える上映会 @TRAFFIC

SOCIAL GIFT THEATER BY AGT

映画鑑賞

UNITED PEOPLE が制作・配給する
社会課題をテーマにしたドキュメンタリー
映画の鑑賞



ダイアログ

映画を見たあと、参加者同士で対話する



社会課題について知ってほしい。

社会課題の解決は誰もができる小さなアクションの繋がりを
世界中に広げていくこと。

世界をより良い方向に進めていくことの本質は自分が変わること。
自分のできる半径5mの範囲で、自分をシフトさせてほしい。

「学び→つながり→動く」

でも最初の一步は誰でも勇気が必要。

そんな私に世界からのギフトかのように

私たちの背中を押してくれる映画が生まれた。

このギフトから最初に一步を

一緒に踏み出してくれる仲間と出たいという思いから

この上映会を開催します。

上映スケジュール

ポバティ・インク

～あなたの寄付の不都合な真実～

7.28 WED

18:30 -21:00

バベルの学校

8.3 TUE

11:00 -13:30

女を修理する男

9.21 TUE

18:30 -21:00

会場

TRAFFIC

〒600-8103
京都市下京区
五条堺町角塩竈町363番地2階

お申込み：

<https://ux.nu/roEjF>




SOCIAL GIFT
THEATER
社会課題について考える
上映会

主催

株式会社アグティ

上映パートナー

ママ labo NPO 法人グローバル人材開発センター
株式会社ウエダ本社





**貧困援助がビッグ・ビジネスに？
あなたの”善意”が、誰かを傷つけているかもしれない**

「貧しい気の毒な人たちのために手を差し伸べよう」「彼らは無力で何もできない」

そんなイメージを謳い、繰り広げられてきた営利目的の途上国開発は、今や数十億ドルに及ぶ巨大産業となっている。その多くの援助活動が失敗に終わり、援助の受け手がもともと持っている能力やパワーも損ないさえる。

私たちの「支援」がもたらす問題は？正しい支援のあり方とは？途上国とどう向き合ふべきなのか？ハイチやアフリカを主な舞台に、“支援される側”の人たちの生の声を伝えるドキュメンタリー。

ポバティ・インク
～あなたの寄付の不都合な真実～



7.28 WED

18:30 - 21:00

軽食付き ¥1,500
映画のみ ¥1,000



時間 91分 | 製作年 2014年
監督 マイケル・マシスン・ミラー



**24人の生徒、20の国籍、24のストーリー。
フランス中を感動に包んだドキュメンタリー。**

アイルランド、セネガル、ブラジル、モロッコ、中国…。世界中から 11 歳から 15 歳の子どもたちがフランスにやって来た。これから 1 年間、パリ市内にある中学校の同じ適応クラスと一緒に過ごすことになる。24 名の生徒、20 の国籍…。この世界の縮図のような多文化学級で、フランスで新生活を始めたばかりの十代の彼らが見せてくれる無邪気さ、熱意、そして悩み。

国籍も宗教も家庭のバックグラウンドも違う十代の生徒たちが、異国の地フランスで、言葉もままならないなか葛藤を抱えて新生活を初め、時にぶつかりながらも様々な壁を乗り越えて友情を育んでいく。そんな彼らの姿は私たちに未来への希望を見せてくれる。

バベルの学校



8.3 TUE

11:00 - 13:30

弁当付き ¥2,000
映画のみ ¥1,000



時間 89分 | 製作年 2013
監督 ジュリー・ベルトウチェリ



**一人の医師の勇氣ある行動が世界を動かし 4 万人以上の
性暴力被害女性を治療した**

女性と少女にとって世界最悪の場所コンゴ共和国で性的被害にあった女性達を治療するデニ・ムクウェゲ医師。本作品は、暗殺未遂にあいながらも、医療、心理的、そして司法的手段を通して、婦人科医のデニ・ムクウェゲ医師が性暴力の生存者を献身的に治療する姿を映している。それに加えて、生存者の衝撃的な証言、加害者の不処罰の問題、希望に向かって活動する女性団体、そしてこの悲劇の背景にある「紛争鉱物」の実態も描かれている。

2018 年ノーベル平和賞受賞！コンゴ人婦人科医のデニ・ムクウェゲ医師の命がけの治療を追ったドキュメンタリー。

女を修理する男



9.21 TUE

18:30 - 21:00

軽食付き ¥1,500
映画のみ ¥1,000



時間 112分 | 製作年 2015年
監督 ティエリー・ミシェル